



IRIS CHAIN

PITCH-DECK 2024

Intro.

Intro.

全世界はCOVID-19の影響で公共医療システムの予期せぬ崩壊を経験するようになりました。

このような影響で人々は公共医療を信頼できず、個人用ヘルスケアを探し始め、パンデミックが終わった今もパーソナルヘルスケアに対する関心はさらに高まっています。

特に、公共医療システムが貧弱な東南アジア及びインド、アフリカなどでは、個人が自分の健康を自ら管理・診断しないと生存できないため、パーソナルヘルスケアサービスは彼らの生存と直結した必須要素として熱い関心を集めています。

INSIGHT



公共医療の墜落

医療界従事者、各国家の予算減少による
信頼度下落と高齢化に対する
公共医療環境の脆弱



高い医療費&サービスの退化

COVID19以降、医療特権層と脆弱層の
両極化発生による医療死角地帯発生



持続性&安全性

単一的、一時的データでない
持続的なデータ測定と
セキュリティー問題



医療サービスの脱国境化

公共医療に対する信頼墜落は
先進医療を提供する国家への移動を誘発



顧客のニーズ変化

COVID19以降人々の健康に対する
認識が治療から予防へと変化



デジタル時代の登場

スマート機器の普及により
スマート機器を活用したサービスの拡大

IRIS CHAIN

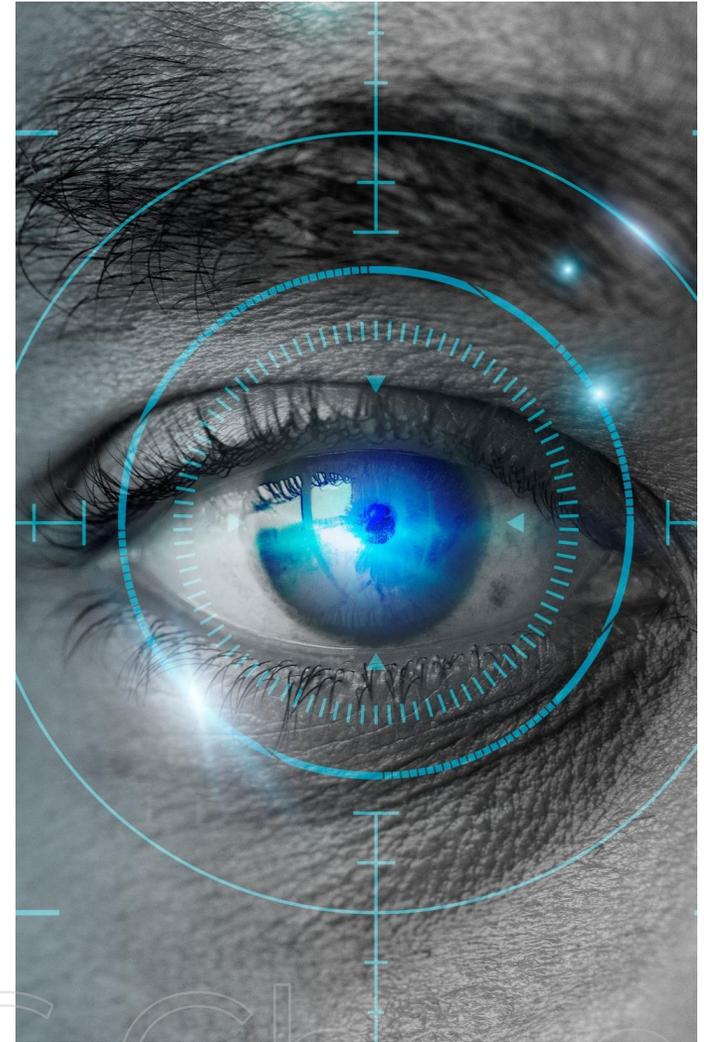
About IRIS Chain

IRIS Chainは「目を通じて世界をより安全かつ健康にする」という信念から始まった生体データ基盤の**個人オーダーメイド型スマートヘルスケアブロックチェーンサービス**です。

人間の目(虹彩)には多くの健康情報が含まれています。

この虹彩情報を利用して手軽な方法で人々のLife Cycle 健康を随時測定し、予防管理することで、単に長生きするだけでなく、健康に長生きする生活の質向上に繋がるようにしています。

敏感な個人ヘルスケア情報はブロックチェーン化し、個人情報流出などの不安要素を取り除きました。



IRIS Chain

Feature

虹彩を通じた健康管理、 そしてブロックチェーン生態系

IRIS Chainの生態系で自ら健康を測定管理し健康に長生きする質の高い生活を送ることができます。

IRISの独占的技術である虹彩分析技術と機械学習(Machine Learning, AI学習)を通じて健康を正確に予防管理することができます。

この技術は、単に一回使い捨ての情報提供ではなく、継続的な管理と付加サービスの提供により、自ら健康を管理できるよう最適なサービスを提供します。

そして、このように持続的に管理されていくデータをブロックチェーンデータとして保管することでセキュリティ上の利点を持つことができ、情報を提供して利用する顧客のため別途のトークンを支給することで、プラットフォームと顧客が共に運営する独特な生態系を作っていきます。



虹彩を通じた健康測定

スマート機器を活用し虹彩をスキャン、簡単に健康分析と相談を受けることが可能です。



データ基盤パーソナライズ型健康ガイド

個人情報と虹彩健康情報を照合し、パーソナライズ型健康ガイドを提供することが可能です。



ブロックチェーン生態系

パーソナライズ化情報と健康情報はブロックチェーンサービスと結合され安全かつ効率的に管理されます。



既存ヘルスケア及び医療診断

- 長い待ち時間、複雑な手続き
- 接触による感染リスクの増加
- 遺伝子分析、血液採取など分析のための時間がかかる
- 主観的な問診方式による診断

VS



虹彩基盤人工知能健康モニタリングソリューション

- 比較的短い待ち時間 (10分以内)
- 非接触方式の検査システムによる接触による感染リスクの低減
- 直ちに分析結果の確認が可能
- 人工知能の客観的な分析で精度の高い結果を提供

IRIDOLOGY

虹彩学

身体健康の '窓' 虹彩

虹彩学はドイツで体系化され150年間33カ国で数多い研究論文が発表されています。ストレス、コレステロールなど72種の多様な健康情報が提供可能で、虹彩のパターン、色及びその他の特性を検査し、患者の全身健康に対する情報を確認できると主張する代替医学技術であります。

虹彩サービスを利用して診療する医師または医療陳の場合、虹彩検査情報をもとに人体の特定部分に対する警告信号として認識しチャート化することが可能です。このように虹彩を利用した健康健診を行う医療陳は目を身体の '窓' として認識し、重要な指標として使います。



TECHNOLOGY

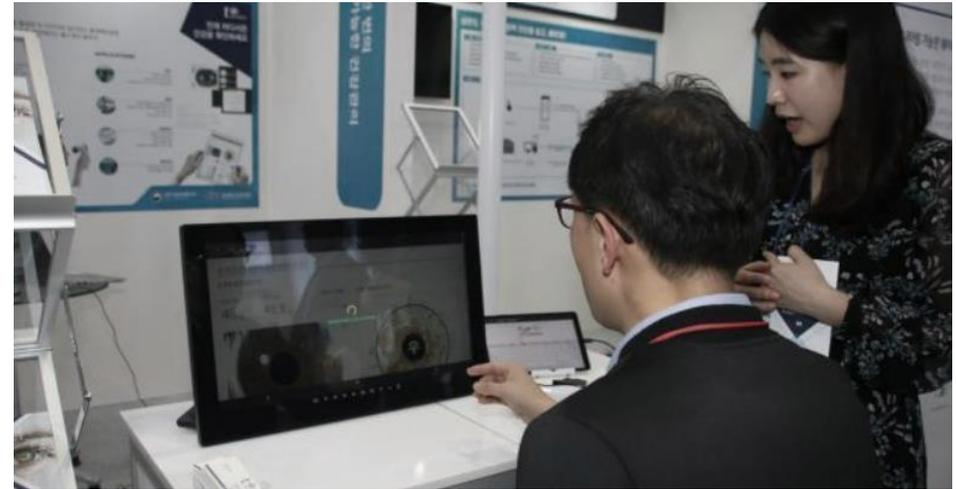
人工知能&虹彩基盤非対面健康モニタリング プラットフォーム

「目を測定するだけで健康を測定してガイドできる」

病院を訪問する前の主観的な問診方式ではなく、客観的なPre-Screening方式を通じて健康を確認できる方法としては遺伝子分析、血液分析などがありますが、費用、分析時間、使用上の不便さなどで患者ではない一般の人が健康を予防する目的で使用するには制約点が多くあります。

IRISプラットフォームが提供するサービスは簡単に虹彩を撮影した後、人工知能が状態を分析し、その分析結果に従い食習慣、運動習慣などを推薦し、健康を持続的に管理するオーダーメイド型サービスになります。

既に海外で活用されており、官公庁、病院、療養病院、保健所などに設置・活用されているIRISだけの独占技術です。



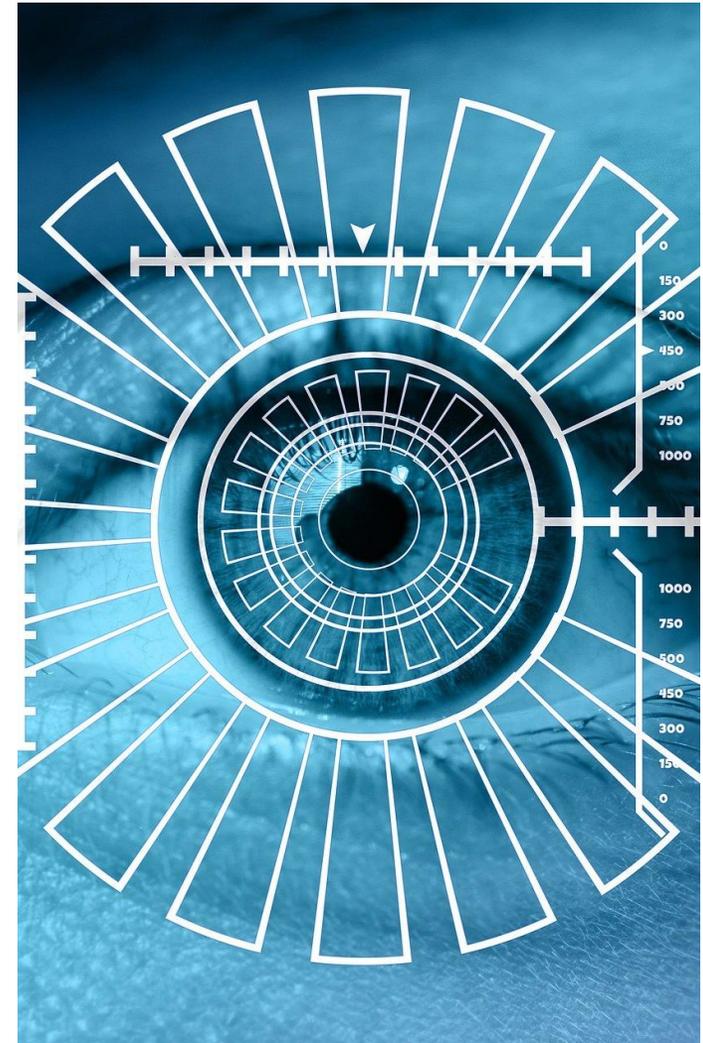
TECHNOLOGY

[虹彩基盤グローバル特許]

世界初、目のイメージ基盤のデジタルウェルネスケアソリューション

IRIS CHAINの虹彩基盤技術の開発社で、ソフトウェアとハードウェアを基盤とした虹彩認識セキュリティーソリューションからIoTソリューション、人工知能眼球基盤ヘルスケアソリューションまで、より安全で便利なプラットフォームを提供するソリューション会社です。

世界初、唯一の眼球基盤AIデジタルヘルスケアソリューションを提供し、価格競争力、プラットフォーム、利便性、正確度などの既存の技術的な壁を取り壊し多様な人々が利用できる目を基盤としたプラットフォームを開発することに強みを置かれています。



A panoramic view of Tokyo at dusk. The Tokyo Tower is illuminated in orange and yellow on the left. The city skyline is filled with lit-up skyscrapers. Mount Fuji is visible in the background, partially covered in snow. The sky is a mix of blue and orange.

IRIS CHAIN in JAPAN

INSIGHT JAPAN

75才以上の国民中、死にたい方は国が支援します。今すぐお問い合わせください。

- 映画‘プラン75’のセリフ中 -

到来する2025年、かつて日本社会を動かしていたベビーブーマー、団塊世代が75才後期高齢者になります。これから2年後、日本国民の3人に1人は高齢者に属します。日本は由来のない超高齢者時代を目前としています。その後、死亡人口が続出する多死時代が待っています。生産可能人口は不足する中、医療費と年金などの社会保障費用は高騰しています。

“2025年の問題に対する病院や療養施設の数が絶対的に不足している。労働力が減少し医療陳も足りない。自治体が運営する低価格の老人療養施設は待機者で溢れる。これから年間3万名が孤立死する推計も出ている。社会システムの変革が必要である”

日本社会事業大学の福祉マネジメント研究所の鶴岡浩樹教授は2025年を目前として在宅医療が日本医療体系の全面にたつ背景を上記のように説明して語っていた。



- 映画‘プラン75’ -

INSIGHT JAPAN

日本経済産業省、‘医療機器産業ビジョン2024’主導

日本経済産業省が‘医療機器産業ビジョン2024’を主導し、医療機器産業の高い付加価値を推進、計画の一環としてセンサー及びAIを融合したデジタル医療機器開発拡大に集中していると明らかにした。

日本国内市場デジタルヘルスの主要分野は健康管理及び、治療全周期（予防、検査、診断、治療、予後及び看護）までを通じ多様に構成される。この分野にはウェアラブル機器、ソフトウェア医療機器（SaMD）、テレヘルス、ヘルスケアITなどが含まれる。

最近ウェアラブル機器とスマートフォン普及の拡大に伴い、AIを活用した映像診断支援とスマートフォンアプリを通じたパーソナライズ医療診断及び治療サービスの普及が増加されている。



100

年1回、100USDTで虹彩を通じた健康健診を無制限利用

70

コレステロール、ストレス、脳・肺・肝・心臓、気管支、膵臓、胃腸など
15個の器官に対する情報のうち疾病と関連する70種の情報を提供

IRIS SUBSCRIPTION

他の健康健診サービスとの比較



Healthy You

99\$

- 最小3ヶ月利用保証
- 年2回利用（店頭訪問必須）
- 血糖、体重管理など限定的なサービス提供



100\$

- 完璧な非対面サービス
- 入会制限なし
- 年間無制限利用可能
- IRISトークンを通じた収益性



H+

200\$ ~

- 基礎疾患保有時入会不可
- 病院の定期訪問を通じた健診サービス
- 追加検査または管理希望時金額上昇

パブリック購読サービス入会メリット!!!!

年間購読入会費100 ドル(100USDT)

- ▶ 100 IRISトークンを無償でAirdropします。
- ▶ IRIS虹彩診断サービスを1年間無償で提供します。
- ▶ IRISトークン価値上昇に対して追加補償

IRIS購読サービスに入会したら1年間虹彩診断サービスを利用できます。また、当社が無料で提供したトークンは購読者が増えるに連れその価値が上昇します。



IRISの価値

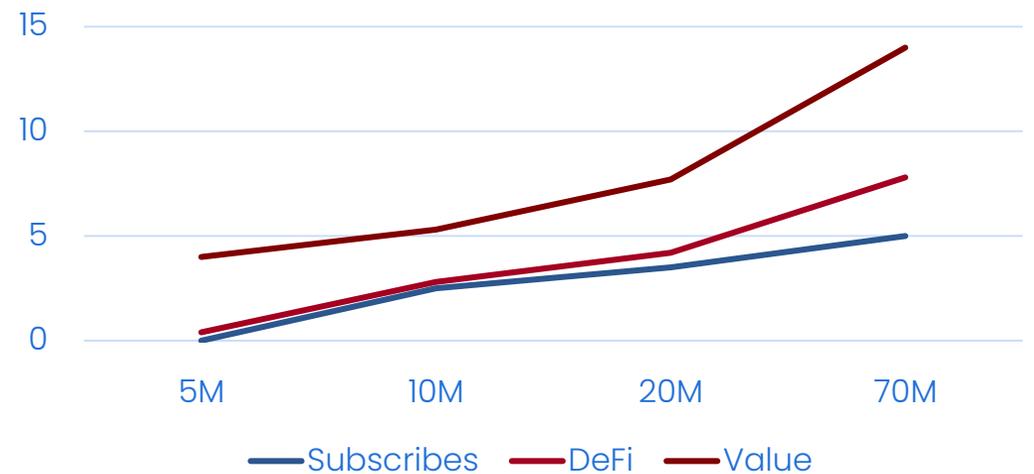


7,000万名の購読者を中心とした購読者パワーを持ちます。



購読費収益及びIRISトークンの差益取引を通じてIRISの価値が極大化します。

Change in value depending on the number of subscribers



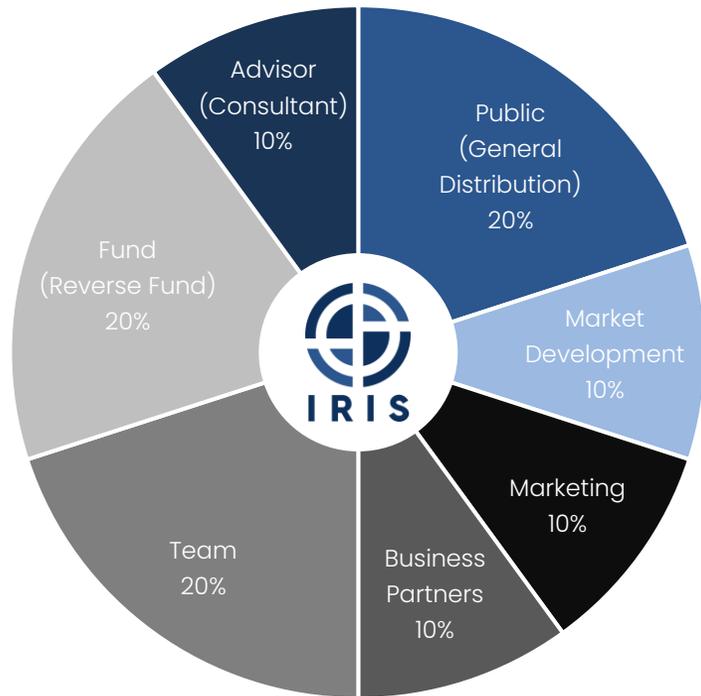
IRIS CHAIN TOKEN



TOKEN ECONOMY

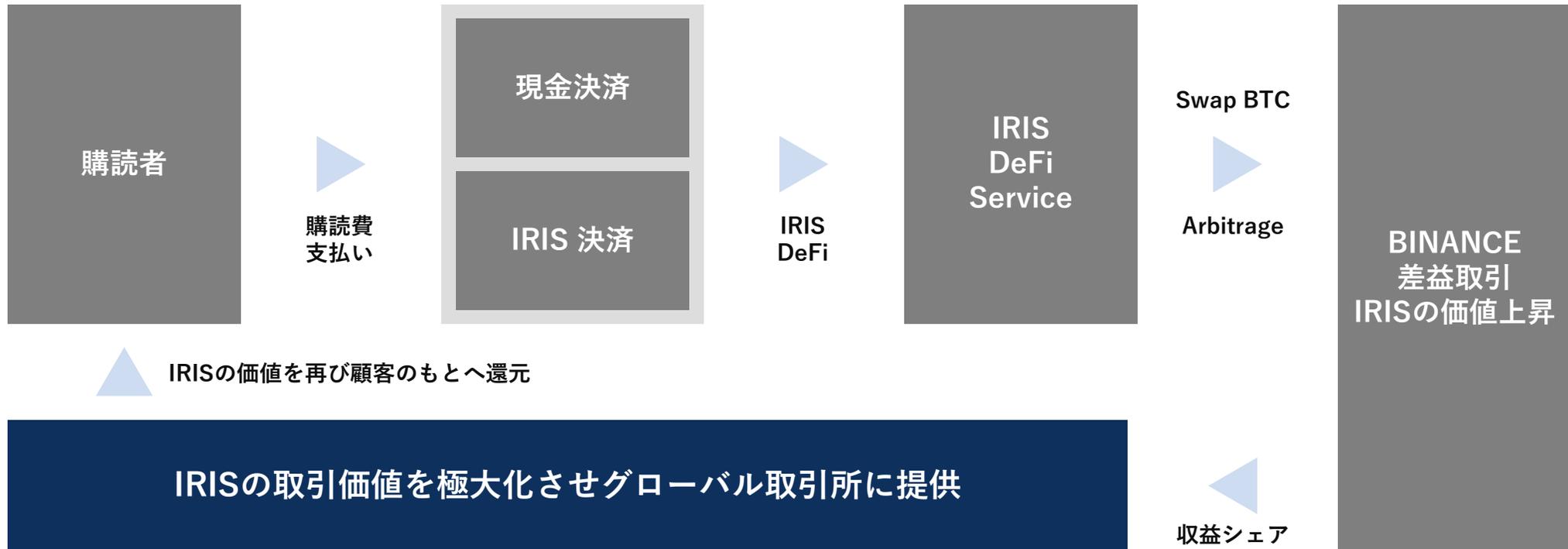
トークンの配布

初期投資家のための配布されるすべてのトークンは2年間ロックアップされます。一般入会者に配布されるトークンの数は20%（40億個）に過ぎません。



Item	Amount	%
Total Coin Issued(Coin)	2,000,000,000	100%
Public(General Distribution)	400,000,000	20%
Market Development (Business Development)	200,000,000	10%
Marketing	200,000,000	10%
Business Partners	200,000,000	10%
Team	400,000,000	20%
Fund(Reverse Fund)	400,000,000	20%
Advisor(Consultant)	200,000,000	10%

IRIS トークン生態系



TOKEN ECONOMY

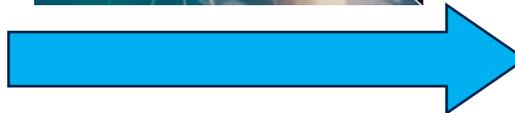
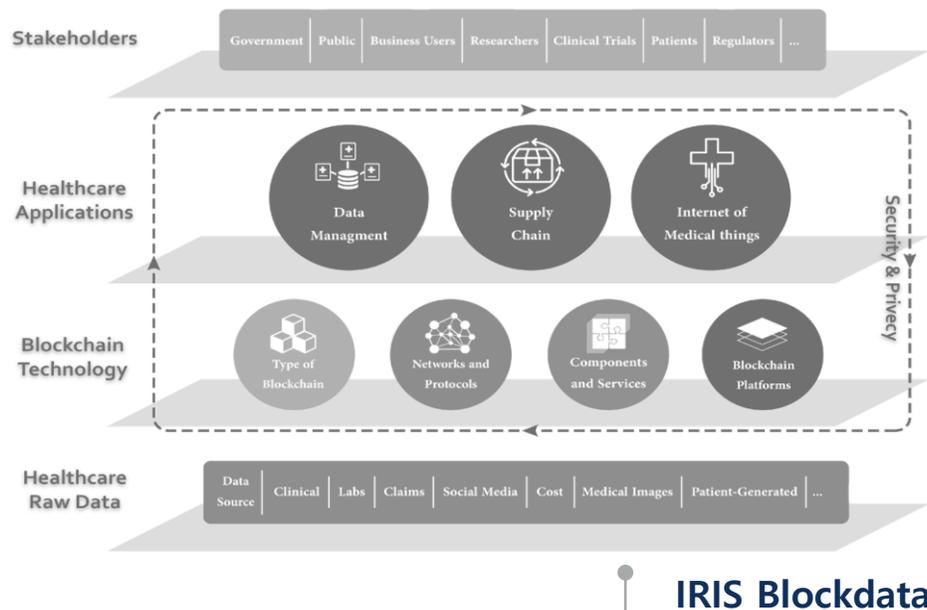
トークン収益規模の予想



TOKEN ECONOMY

安全な資産管理のため、IRIS Walletを大型金融機関に委託

IRIS



財団の財布とIRISの
重要なブロックチェーン
データは大型銀行に委託
保管されます。



Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ



Deutsche Bank

IRC(IRIS Chain)

COIN財団と経営管理会社情報

ACCOUNTING AND CORPORATE REGULATORY AUTHORITY (ACRA) bizfile+

INFORMATION RESOURCES

WHILST EVERY ENDEAVOR IS MADE TO ENSURE THAT INFORMATION PROVIDED IS UPDATED AND CORRECT. THE AUTHORITY DISCLAIMS ANY LIABILITY FOR ANY DAMAGE OR LOSS THAT MAY BE CAUSED AS A RESULT OF ANY ERROR OR OMISSION.

Business Profile (Company) of ATOMIC IDEA PTE. LTD. (201835573D)

Date: 22/09/2022

The Following Are The Brief Particulars of :

UEN	: 201835573D
Company Name.	: ATOMIC IDEA PTE. LTD. (w.e.f.14/05/2021)
Former Name if any	: TRIPONE INTERNATIONAL PTE. LTD.
Incorporation Date.	: 18/10/2018
Company Type	: EXEMPT PRIVATE COMPANY LIMITED BY SHARES
Status	: Live Company
Status Date	: 01/04/2021
Principal Activities	
Activities (I)	: MANAGEMENT CONSULTANCY SERVICES (70201)
Description	:
Activities (II)	: INFORMATION TECHNOLOGY CONSULTANCY (EXCEPT CYBERSECURITY) (62021)
Description	:

CERTIFIED TRUE COPY



27 SEP 2022

Issued Share Capital (AMOUNT)	Number of Shares *	Currency	Share Type
100000	100000	UNITED STATES OF AMERICA, DOLLARS	ORDINARY

* Number of Shares includes number of Treasury Shares

経営管理会社情報

株式会社日先ホールディングス

松岡英雄, 代表取締役

ライアンLee, 運営取締役

益田 直樹, 財務取締役

松岡英雄	15%
ライアンLee	15%
WASEDA IS FUND	10%
Naoki Masuda	2.5%
Newton Trust	2.5%
Employees Union	10%
Public Share	45%

IRIS Management Company Banking

First Published Coins : 200,000,000 IRC

Issue Price : 1 USD/Coin

Bank Name	SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION
SWIFT Code	SMBCJPJT
Branch name	HIBIYA BRANCH
Account Number	9057467
Account Name	TEIYO INC.
BANK Address	1-3-1, Nishishimbashi, Minato-ku, Tokyo Japan 105-1003

Contacts Us



URL:

WWW.IRISCHAIN.IO



Emails:

info@teiyo.jp

yuuuuki@teiyo.jp



Phone & Fax:

+81 3-4520-0001 

+81 3-4520-0002(FAX)

www.irischain.io

THE END

● www.irischain.io